

た。

いじめや誘拐、性被害を子ども自身が回避するためのアドバイスや、腹から叫ぶ特別な声など具体的な対処法を紹介。「NO（嫌と言つていい）、GO（逃げてい）、TELL（誰かに相談しよう）」と選択肢を与えるよう呼び掛けた。

い合わせはCAP岩手  
事務局（080・31  
90・1132）へ。

## 子どもの心身 大人が守ろう

盛岡で講座

1725 9.15

県内で活動する市民  
団体CAP岩手（盛岡  
市）の高橋寿美子代表、  
櫻館祐子さん、田端美  
樹さんが講師を務め

暴力から子どもの心  
と体を守る人権教育プ  
ログラム「CAP（子  
どもへの暴力防止）」  
おとなワークショップ  
は14日、盛岡市上太田  
の太田東小で開かれ、  
保護者10人が子ども  
の人権意識や防止策に  
ついて考えた=写真。

同校PTA会（村上

広美会長）の専門部

家庭教育学級（門前多  
鶴子部長）の一環。



高橋代表は「安心、  
自信、自由」の権利を  
説き、「話を『聴く』  
ことで子どもの自尊感  
情を高めてほしい」と  
訴えた。保護者の佐藤  
美咲さん（35）は「親の  
聞く態度にも責任があ  
ると分かった。子ども  
にもプログラムを受け  
させたい」と充実した  
表情だった。

同ワークショップは  
本年度、復興支援事業  
として無料で実施。問